

町内会に加入しましょう

町内会ではこんな活動をしています

問合せ 地域協働課地域協働係

町内会は、地域住民の親ほくをはじめ、地域課題への取り組みや困ったときの助け合いなど、快適で住みよい地域を作り上げていくために、地域の皆さんで構成される住民組織です。

私たちは阪神淡路大震災や東日本大震災などの経験や報道から、普段の近所づきあいの積み重ねが非常時の心強い支えとなることを学びました。

日ごろから、交流と親ほくを通じて地域のきずなや連帯意識を高め、いざというときには地域で助け合うことができるつながりを作りましょう。

情報発信

市広報紙や各種情報紙の配布、地域活動のお知らせの回覧など、生活に役立つ地域の情報を発信しています。



地域のきずな

地域の安全

いざというときの災害に備えて、隣近所で助け合える環境づくりや地域での防災訓練などの活動を行っています。

また、防犯パトロールや防犯灯の設置などの防犯活動も行っています。

住民の交流

地域のつながりやコミュニケーションを深めるために、盆踊りやスポーツ大会などのさまざまなレクリエーションを行っています。



きれいなまち

きれいで快適な地域を作るため、地域の清掃やごみ分別ステーションの運営を行っています。



●町内会に加入するには●

現在お住まいの地域を担当する町内会長さんにご連絡いただき、加入の手続きをお願いします。町内会に加入する場合、定められた費用（町内会費や区費）の負担をお願いします。町内会によって決まりや活動内容が異なりますので、詳しくは各町内会までお問い合わせください。

チャレンジデー2018

みんなで参加して健康な心身づくりをしよう

とき 5月30日(水) 0時～21時



市では、年齢や性別を問わずだれもが気軽に参加でき、健康づくりやスポーツ振興、地域の活性化のきっかけづくりを目的にチャレンジデー2018に参加します。

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベントです。人口規模のほぼ同じ自治体同士が0時～21時に15分以上継続して運動をした人の参加率を競います。詳しくは、広報へきなん5月1日号でお知らせします。

対戦相手は秋田県横手市に決定

秋田県横手市は人口91,620人で、チャレンジデーは6回目の参加です。

チャレンジデーボランティアスタッフ募集

当日のボランティアスタッフを募集します。

とき 5月30日(水) 10時～17時のうち、都合の良い時間

内容 参加よびかけ（駅、市内スーパー店頭でのティッシュ配布）

※詳細は後日、実行委員会から通知します。

申込み ①住所②氏名③電話番号④ボランティアとして参加できる時間帯を電話、FAXまたはEメールで臨海体育館内チャレンジデー実行委員会（☎48-5311、FAX42-8368、✉sports@city.hekinan.lg.jp）